

## アンケートの調査結果（意見集約）

## 1. 北地区

## 1.1 鹿ノ台（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・約8、000人が住んでいる地区であるが山を切り開き下から上へは平均約6度の急勾配の地形である。バス停は下の東1丁目、中央の東2丁目、上の北2丁目にあるが高齢化率が40%を超えており、バス停から自宅までの坂道の歩行が厳しくなり中間にバス停をもう一つ作って欲しいとの要望を聞いている。又、鹿ノ台地域内を循環する小型の循環バスの設置をして欲しいとの要望も聞いており、委員会を作り実現化の検討をしているが費用負担が最大のネックになっている。

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・高齢者を助ける為のボランティア委員会「いきいき街づくり会」があり足腰の弱い住民を、自家用車を用いて病院、や商業施設への送迎支援を行っている。平成30年度は延500人が利用している。
- ・今後の課題は利用希望者の増大に対応するサポート体制が追いつかないと言う事である。ここに生駒市の支援（補助金等の金銭面支援、サポート体制構築への技術的支援）が必要である。

## 【その他意見】

- ・たけまる号の充実も良いが一番大事な事は身体的な理由でバス停へも行けない、病院、買い物に行けない人への支援体制である。
  - ・運賃が高い、免許返納が不安などは健常者の贅沢な悩みである。
  - ・生駒市もどういった人に視点を合わせた施策をするかも一度見直す必要があると思います。
- SDGs 3 ➡すべての人に健康と福祉を

## 1.2 鹿畑町（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・公共交通機関 バスの停留所が遠い。鹿ノ台のバス停または、登美ヶ丘駅まで徒歩で行く必要がある。徒歩で15分から25分程度かかるため、高齢者には、大きな負担となっている。

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・普段の買い物や病院は、無理を承知で自家用車利用や家族の送迎に頼っている。

## 【その他意見】

- ・鹿ノ台地区を検討対象にされる場合、同じ校区の鹿畑町もルートに含めたコミュニティバスの運行の検討を是非して頂きたい。もちろん、運賃は手ごろでフリー乗車制の導入を検討ください。鹿畑町全体平均では、国道沿いの新興住宅を含めるため、高齢化には見えないが、旧村の鹿畑内は、高齢化が著しく、車がないと生活できない環境にあります。是非、よろしくをお願いします。

### 1.3 北大和1丁目（コミュニティバスが運行していない地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・記載なし

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・足の悪い高齢の女性の病院や買い物に娘さんが付き添っているが、電車バスは付き添うのが大変なので、自動車かタクシーを利用している。

#### 【その他意見】

- ・北大和から京都方面に通う学生が多い。近鉄は遠回りになり、不便。バスで高の原に行けると楽なのにと話がよく聞く。
- ・高齢になり免許を返納すると電車かバスの利用になる。生駒市はいきいきクーポン券が支給されているが、奈良市のように100円でバスが乗れたら毎日の買い物に便利である。また、北大和から生駒市役所辺りまでたけまるバスのようなものがあれば便利かなと思う。
- ・免許を返納すると公共交通機関が重要な足にある。交通機関は1回100円で利用できればよい。私自身は免許返納後は、電動アシスト自転車に乗る。
- ・北大和は比較的公共交通に恵まれた場所にあると考えますので、白庭台病院が総合病院としての機能が備わっているのであれば特別な政策は不要かと思えます。

### 1.4 北大和2丁目（コミュニティバスが運行していない地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・特に意見を聞いたことはありません。

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・家族に車で連れて行ってもらう（推定）

#### 【その他意見】

- ・安価にドア to ドアで移動できるサービス

### 1.5 北大和4丁目（コミュニティバスが運行していない地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・当地区の住宅は平均して車1~2台の駐車場があり移動手段は車の方が多いようです。自身、まだ中年層で駅まで徒歩で行き電車利用しているが、歳をとると生駒は傾斜がきつくと徒歩移動が億劫になるのは想像できる。ここもあと5年ほどで高齢化が深刻になっていくと思う。住民の方からの意見は聞いた事がない。

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・介護タクシーが使える方は、それを利用されている。
- ・買い物は生協、宅配、御家族で対応されているのではないのでしょうか。

**【その他意見】**

- ・たけまる号、生駒駅で見かけます。運行していない地域ではたけまる号を知らない方も多いのではないのでしょうか。今後、運行されれば、免許返納を考えておられる方の後押しになるかも知れません。
- ・北大和でもかわいいたけまる号が運行されれば有り難いですが、当地区で時点では果たしてどれだけの人が使用されるのか。
- ・ICカードが気軽に利用できると便利だと思います。

**1.6 真弓1丁目（コミュニティバスが運行していない地区）**

**【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】**

- ・電車  
現状『学研北生駒駅』の昼間時運行間隔は、15分ですが7分程度になれば利便性が大いに向上する。
- ・バス  
現状『学研北生駒駅』と『学園前』で運行されているが、『学研北生駒駅』経由で『学園前』と『学研登美ヶ丘』に延伸したほうが利便性がより向上するのでは。

**【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】**

- ・『オオクワ』『ヤオヒコ』『ハーベス』の3軒のスーパーがあり、日常よく利用されている。

**【その他意見】**

- ・『学研北生駒駅』を中心として、真弓・真弓南・北大和の3地区内を循環するバス路線があれば、移動手段として利用者があると考えます。

**1.7 真弓2丁目（コミュニティバスが運行していない地区）**

**【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】**

- ・公共交通サービス（コミュニティバス）が、導入されている地区は近鉄生駒駅周辺と南地区（坂道、土地の高低が多い地区）に提供されている傾向があるように思える。公共交通サービス（コミュニティバス）が提供されていない北、西地区。例えば北コミュニティセンター（はばたき）は沢山の人が利用されている。車利用の人は大きな駐車場もあり快適に利用されている。ところが、生駒駅から、北・西地区の喜里が丘、松美台、生駒台、白庭台、東生駒在住方は、路線バス、京阪奈線利用では、高齢化進んで車を手放すため、施設はばたきの行事に参加することが難しくなっている。学習、行事、スポーツ等に参加しやすいようにコミュニティバスのサービスが受けられるような路線の導入を考えて頂きたい。

**【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】**

- ・シルバー人材センターと契約して費用を支払い利用されている。
- ・それぞれの地域包括支援センターでヘルパーに助けられ買物、病院等へ出かけられている。

## 【その他意見】

- ・光陽台、暗峠方面へ出かける時コミュニティバスを利用することがよくある。どちらも急な坂が多いためコミュニティバスが運行されていて助かる。手ごろ運賃でもある。運行回数が少ないためもう少し増やして欲しい。又、路線の拡大もお願いしたい。路線の地図、バスの時刻表等を広報で知りたい

## 1.8 真弓南（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・学研北生駒駅まで徒歩では遠いし、バス3駅で190円は高い。
- ・バス停（真弓4丁目）まで遠い。（2人）
- ・生駒駅や公共施設へ行くのが不便  
（市役所、せいせいビル、たけまるホール、コミュニティーセンターはばたき等）

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・宅配利用                      （3人）
- ・自家用車                     （2人）
- ・乗せてもらう               （2人）
- ・タクシー利用               （5人）
- ・アシスト付き自転車       （1人）

## 【その他意見】

- ・手頃な運賃（100～150円）は利用しやすい。（2人）
- ・一人暮らし、免許返納した時、交通網の充実を図らないと日常生活が不安で住みづらい。（5人）
- ・真弓4丁目から富雄川向き（あすか野、白庭台方面）への公共交通手段ができれば便利。（3人）

## 1.9 上町（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・無い

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・家族が連れて行く
- ・往診を頼む
- ・宅配を頼む、CCOPの利用、ケータリングの利用、ネットショッピング、通販
- ・隣、近所の方をお願いする。
- ・駅までタクシー

## 【その他意見】

- ・NET、通販で買い物が出来るので、公共交通の利用は減るかもしれない。
- ・セニアカー、電動車いすを使用する人のため、歩道の整備、草刈が必要
- ・生駒市の税金が少ないと聞いている。手頃な運賃とせず、普通の運賃にするのはどうなのか？

1.10 白庭台（コミュニティバスが運行していない地区）

【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・聞いたことはない

【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・スーパーの宅配や介護サービス、介護タクシー等を利用しているものと思われる

【その他意見】

- ・特段の要望、意見等は入ってきていない。今のところ、自治会としてもコミュニティバス等導入の必要性は感じていない。公共交通を全面廃止し、介護タクシーやボランティア送迎など民間の介護サービスに対する助成（割引クーポン配布等）施策へ切り替えた方が税の有効利用につながるのではないかと。少なくともコミュニティバスの運行を行っていない地域に対しては、何らかの補完策をとっていかないと、税利用の地域間格差、不公平感に対する批判が出てくるものと思われる。

1.11 上町台（コミュニティバスが運行していない地区）

【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・現地点では若い世代が多く、駅まで徒歩である。

【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・移動手段は自家用車

【その他意見】

- ・不便さを感じていない。

1.12 高山町（傍示）（コミュニティバスが運行していない地区）

【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・本数が少なく、早い時間帯に最終便となる為、通勤・通学で利用しづらい。

【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・近所の方が買物に行かれる際に、同乗させてもらう。
- ・別に住む子供等に送ってもらう。

【その他意見】

- ・交通が不便であり、公共交通が充実すれば、高齢者の免許返納にもつながる
- ・路線も富雄駅行きではなく、学研北生駒駅折り返しで経費削減が図れるのではないかと

## 1.13 高山町（獅子が丘）（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・町内からバス停（傍示南）が遠く、その道中も雑木林や竹林の中を通る細い道であるため、毒蛇やスズメバチに遭遇することがあり、通勤・通学で使用しているが非常に危険である。また、最終バスの終了時刻が学研北生駒駅から18時49分発であることから、大阪市内に勤務する会社員などにとっては早すぎて利用しにくい状況である。

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・近隣住民や親族に乗車させてもらうか、町内の老人ホームの乗り合いバスを利用している。ただし、近隣との付き合いや老人ホームの理解がなければ成り立たず、希望の時間（特に夜間）に自由に行ける訳ではない。

## 【その他意見】

- ・現状の運賃は高額であり、手ごろな運賃であれば経済的に非常に助かる。また、平日もバスが町内まで来てくれると通勤・通学に便利である。世間で免許返納が推進されているが、町内で免許を変更した場合、今のところ日常生活に支障をきたすことは間違いなく、その不安からか高齢になればやむなく家を売却するものが多い。

## 1.14 高山町（庄田）（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・バス停が近くに無く、運行本数も少ない（特に日中の本数）
- ・自宅からバス停まで時間がかかる（同じ距離なのに老人では時間がかかる）
- ・自宅から目的地までの乗り換えが多い  
（例：自宅－庄田－北生駒－生駒－東生駒－生駒市民病院）
- ・年金暮らしでは、料金が安い（庄田－東生駒往復では1,320円かかる）
- ・乗車時、下車するとき段差、駅の構内の階段数が多い

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・家族の休日に合わせて病院に送迎してもらう
- ・子供に来てもらって買い物、病院に行く
- ・宅配サービス、通販を利用する
- ・仕方なくタクシーで行く

## 【その他意見】

- ・大型スーパーと医療機関（例えば、オークワ、近商、阪奈中央病院、市民病院）のみを巡回する小型バスを運行する。
- ・乗合タクシーの導入
- ・地域内タクシー会社の設立し（退職者の雇用）市が補助する（例えば、傍示から芝地域内の移動を目的とした老人のため）
- ・ワンボックス車のような小さい車で戸口から戸口まで低料金で運行する。

## 1.15 高山町（大北）（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・奈良交通バスの運行本数が少ない。高山地区の場合、公共交通は長年、奈良交通バスのみで平成17年に学研北生駒駅ができてからも、バスは1時間に1本程度で利用しづらい
- ・奈良交通バスの夜の運航時刻が早く終わってしまう。最終バスの学研北生駒駅発の時刻が早すぎて勤め人には利用したくても利用できない。
- ・奈良交通バス、近鉄けいはんな線、タクシーの運賃が高い。コミュニティバスは手ごろな運賃であるが、奈良交通バスは高額である。いっそのこと奈良交通バスを廃止してコミュニティバスを走らせてもらうのはどうかという意見もある。

## 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・家族や親せき、近所の知人にお願いすることになるが、いずれにしても自家用車がないとなかなか難しい。
- ・買い物は、知人にお願いするか、通販、宅配サービスを利用している。
- ・病院は本人がいかなければならないのでタクシーを頼んでいる

## 【その他意見】

- ・必要な市民サービスを受けるために奈良交通バスとけいはんな線を利用して市役所まで往復するだけでかなりの負担である。コンビニで市民サービスが受けられるというが、高山地区にコンビニがなく、結局、学研北生駒まで奈良交通バスに乗ることになるため他地区に比べて不公平感を感じている人が少なからずいる。そのため、手ごろな運賃（100～150円）で公共交通が利用できるようにしてもらいたい。
- ・日常生活維持のため自家用車が必須であるので、自家用車使用の補助金を出してほしい。
- ・高齢者は奈良市のように手ごろな運賃（100～150円）での乗車ができればありがたい。
- ・公共交通が利用しづらい現状では日常生活維持のため免許返納はしたくてもできないので、公共交通が高齢者に利用しやすくなるように改善をお願いします。
- ・けいはんな線を延長して国道163号を北へ超えて高山地区に駅を3つ作っていただきたい。
- ・公共交通が利用しづらいため、やむなく自家用車を利用する流れになっている。このままではますます公共交通を利用する人が減ってしまい、公共交通のみで日常生活を送っている人はより公共交通が利用しづらくなってしまう。利用者が少なくても公共交通が維持できる仕組みを考えて実行して欲しい。

## 1.16 高山町（宮方）（コミュニティバスが運行していない地区）

## 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・奈良交通のバスがあるものの、一時間に一本しかなく、「学研北生駒駅」に行くのに、非常に利用しづらく、バス代も高い。更に、自宅から「バス停」に行くまでの距離があり、不便であり利用しづらい。

**【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】**

- ・個人的に付き合いのある人に「無理」を頼んで送迎して貰っている。
- ・送迎をしている人（ボランティア）がいるので時たま依頼している。

**【その他意見】**

- ・協議会は採算ベースを重視し、公的負担とのバランスを考え、高齢者人口の多い地域、利用度の高い地域を優先的に考え、人口密度が低く利用度が悪いと見込まれる、高山地区などは論外のように思われるが、住居ランキングなどで「住みよい生駒市と言われている。」が、社会福祉党を重点に考えられるならば「僻地（高山地区）対策」を考慮すべきと考える。（何か、地方が取り残され東京一極集中の構図が見える。）
- ・コミュニティバスなどの公共交通の利用しづらい現状を考えるならば、近年高齢者の利用が多くなっている「電動カート」に補助金を交付するなどの制度を考えてはどうか。

**1.17 ひかりが丘（コミュニティバスが運行していない地区）**

**【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】**

- ・バス代、近鉄けいはんな線の乗車賃が高い
- ・バスの便数が少なく不便
- ・最終バスの時間が早いので、利用しづらい（車の送迎等で対応）

**【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】**

- ・生協の宅配と移動販売を利用している
- ・病院へは生活総合支援を利用して送迎をお願いしている

**【その他意見】**

- ・ひかりが丘住宅地は、市街地から少し離れたところにあり、移動は車が無いと不便な場所にあります。また、昨年4月で今まで食品や日用品を扱っていたショップ店が無くなりました。住宅地が開発されて約35年を経過するなか、世間と同じく高齢化が急速に進んでいます。免許返納される方も今後増えてくることが予想されます。このような背景で、将来コミュニティバス等の運行の検討をお願いします。



## 2. 西地区

### 2.1 光陽台（コミュニティバスが運行している地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・今は車を運転していますが、いつ免許を返納するかは決めていません。しかし、運転できなくなった時にコミュニティバスがあるのは、有難いし拙宅を訪問する人にとっては、バスに乗れるという事は有難いことです。例えば、駅から光陽台を訪問する人たちにも有難いことです。「おけいこ」のためバスに乗って来られるかたも多いです。
- ・地域が孤立しないためにも、通勤通学の方々にも出来れば利用できるバスがあることは、大切なことです。回数券を買って採算改善に協力できるのであれば、積極的に購入して利用します。
- ・車椅子ユーザーであり、
  - ①「コミュニティバスたけまる号」に車椅子のまま乗れるか？
  - ②自宅からバス停まで光陽台は坂が多く移動できない。
  - ③バスドライバーがバス乗車時に車椅子をサポートしていただけるのか？
  - ④もし乗れるとしても遅い時間帯（22時以降）でも利用可能なのか？
 等の質問があります。
- ・通勤、通学の時間帯に運行していないので、不便。現行のままならあまり実用的でない。
- ・停留所を増やしてほしい。
- ・料金が、高すぎるので利用しにくい。気軽に利用できない。

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・パートしています。夜は22時以降に帰宅しますので、主人か息子に迎えに来てもらっています。これから先は、わかりません。もしパートをやめた場合、自由時間が増え、買物、病院に行くためにバスの利用回数は、増えると思います。
- ・現在は、自家用車の利用がバスより多いですが、将来運転免許証を返納した場合、買物・通院の外出時光陽台は、距離が長く、坂も多く、住み続けるためには、死活問題になります。
- ・住民が積極的にバスを利用すべき!!（マイカーに頼りすぎ）

#### 【その他意見】

- ・1時間に1本は、少なすぎると思う、2本にして欲しい。(40代)
- ・16時～21時での利用者が多いと思うので、その時間帯もあっても良いと思う。(40代)
- ・既存ルート以外にも集客が見込める路線、時間帯を入れトータルで採算が取るなどを検討いただきたいです。(40代)
- ・朝(8:00～8:30)の増便と土、日(本数は少なくとも良い)の運行を希望します。
- ・真夏、真冬に増便してもらえたら利用も増える。
- ・大幅赤字路線について、運用方法検討すべきと思う。
- ・孫の行事が、土曜日に多くあり、できましたら土曜日運行がありましたらうれしいです。
- ・運賃100円から150円、200円に急激に上がった為、利用する人が現在少なくなっています。段階的にしてほしい。

- ・通院の帰宅帰りの時間帯 11 時台と通勤の帰宅時間、買物帰りの時間 16:00~18:00 台に増便してほしいです。駅で 1 本逃すと次の便まで 30 分空くと「歩こうか?」「タクシーにしようか?」と思ってしまいます。利用の促進は、利便性か安価のどちらかでは、ないでしょうか?
- ・運転手さんの確保もたいへんかと思われませんが、都度数年ごとに運行ダイヤを見直していただければと思います。(居住年齢層の変化に対応)
- ・運行時間を 30 分毎にしてほしい。(現在 1 時間毎)
- ・高齢化が進む中、市立病院へ夫婦で行くと往復だと高価になるのでバス代はあまり上げてほしくないと言う声を聞いています。10 年先を考えると今から色々と手を打たないといけないと思います。
- ・朝、夕の便数を増加させて欲しい。
- ・たけまる号があることで、コミュニティの場として地域の人々のつながりが強くなる。(運転されている人の人柄が大変よく利用者も乗車を楽しみにしている。)
- ・高齢化に伴い運転免許証の自主返納が増えることにたけまる号増便がつながり良い効果になると思う。
- ・引きこもり対応にもつなげることができる。今まで少なかった学生や若い人達にも利用してほしい。
- ・現状は、上記のように多数回利用していないし、運行が改善されても多数回利用しない。但し、この 3~4 年の内に夫婦共車を運転できない状況が目に見えており、便利なコミュニティバスが待ち望まれる
- ・70 才以上は、割引 150 円に考えていただきたいです。
- ・ほとんど毎日バスに乗っている者です。年を取ると外出する機会が少なくなり、家にこもりがちになります。市長さんコミュニティバスに乗られたことがありますか?バスに乗っている人々の楽しそうな話声を聞いてみてください。例えば、「〇〇さん今日は、バスに乗っていないね、どうしたのかしら」と心配したり。この様な状態が年寄りを元気にしたり年寄り同志を気遣ったりします。医療費が、(-)になるのとは、違いますか?バスの赤字との相殺にはなりませんか?検討してみてください。年寄り同志の話合いの場(バスの中)を広げてみてはどうですか?
- ・コミュニティバスの運賃 200 円は、高すぎる。乗車距離、時間からして 100 円が妥当である。導入時は 100 円だったので納得したが 150 円、200 円への値上げは、一方的で半端ではない。山麓公園へのバスが、乗車距離・時間も長く市外の利用者も多いのに 100 円は、納得いかない。行政は財政困難、受益者負担と云うが、大企業並みの市役所職員の報酬削減や無駄を削減する努力をするべきである。行政の無策を住民に点火すべきでは無い。行政は、コミュニティバス運営費は、住民サービスの必要経費として理解すべきだ。
- ・早くやって欲しい。現状の時間は、其のままで良いが、土日も運転していただきたい。せつに願っています。
- ・市側との交渉にあたり住民の熱意を示すことは大切と思うが、「エゴ」にならないようにしていただきたい。

- ・運行拡大に伴い車の渋滞、特に駅の周辺、交差点等、必ずしも運行拡大が即利便とは、ならないと思います。
- ・光陽台線年間延べ約4万人利用の内、「光陽台口」「光陽台中央公園前」の乗車人員、降車人員は、何人なのでしょう。
- ・自治会として市の財政負担となっている見合いについて、その一部でも負担する覚悟が必要だと思います。
- ・土日の運行をご検討いただければ、助かります。子供達も里帰りがし易くなる。
- ・光陽台線の運転手は、1人の選任で現在運転されています。このため、土日祝日、9時前、18時以降の運行ができない限界があると思います。複数路線を複数の運転手で担当するシフト勤務にすると現行より早い時間帯遅い時間帯や土日祝日に運行できるのでは、ないでしょうか。この際、現行の45分より長くすることなど考えないと運転手を増員しなければなりません。
- ・光陽台第1世代の人達が確実に高齢化しています。まだ車の運転ができる人が多くおられますがもう5年もすれば、それらの人達も運転が難しくなるでしょう。そんな状態になれば「たけまる号」のような公共の交通手段は、不可欠になります。その為には、今以上に「たけまる号」を使い易くする必要があります。第1には土日の運転を実施すること、第2には、現状より早めの始発便、遅めの終発便を増やす事と考えます。採算の面で厳しい状況になると思いますが、社会福祉政策の一環として実施していただく必要があると思います。
- ・光陽台は、近鉄生駒駅から直線距離にて約2km、垂直高低差約70mあります。今後高齢化により、免許証の返納が促進されご老体の行動範囲は、どんどん狭くなります。少し前は、知り合いの方でも車で通りかかった時に同乗を進めても固辞された方も「ああ、助かった」と乗って来られるようになりました。あと何年かすると光陽台は、活気のない町に成り下がるでしょう。住宅を最初に購入し、年老いた第1世代の次の世代が通勤や通学に不便を感じない環境を構築してあげてを考えると町は、ゴースト化して空地の山になっていくと思います。朝晩、土日の本数を増やす事が、最低限の方策化と思います。(難波、本町に8時に着く電車に乗れるダイヤでないという意味がありません。)
- ・特に投棄には、日が落ちる時間が早く、帰宅するのに駅からの道の途中で暗い場所や人通りの少ない道が長いので、冬季だけでも、夜間の時間延長を検討していただくと安全の面からもありがたく思います。仕事を終えて駅周辺で買物を済ませて思い荷物を持って帰るのに～20時の時間帯に運行していただくと、ゆっくり買物もできてありがたいです。
- ・土日の朝、晩の運行是非お願いします。
- ・現在、たけまる号に平日ほとんど利用させていただいております。(片道の時もありますが...)運転手さんとも、顔なじみになり雑談等お話しして楽しく乗せていただいております。バスの1日の時間帯が決まっていますので、その範囲に行動を終えるようにしています。たけまるホールでの講演会、催し事は、ほとんど土、日にあり、出席したくてもバスが運休の為、見送る事が再三で悔しい思いをしています。できれば土曜日の運行だけでも節に節にお願い申し上げます。よろしくお願いたします。
- ・価格を値上げしないで欲しい。

- ・平日の通勤時間、また土、日に運行していないので、まったく使えず大変不便。お年寄り向けのサービスと感じる。バスが利用できない為、自家用車を購入したが、ガソリン代や駐車場代など（駅の）その他費用負担が大きい。
- ・本数を増やしてほしいと単純に思いますが、使用するのは（自分が）月に数回ですし、個人の都合で、どうこうできる問題ではないとわかっています。また、光陽台は運転できない人にとっては非常に不便です。選挙に向かうときも中学校まで徒歩で往復するのは無理です。病院（通院）もタクシーを利用している方もたくさんいらっしゃいます。何か良い対策があるとよいのですが。
- ・利用者が少ないからとの理由で運賃を上げるのは、愚の骨頂。運賃を安くし、利用客を増やす事も一案である。それで採算がそこそこであれば、OK ではないか？ 運賃の値上げで西松ヶ丘の利用客がかなり減った事実も参考にすべき！ コミュニティバスの運用方法を見直しでは？ 例えばバスは市の資産とし、運用をどのようにしたら採算が取れるか？ 検討する等。
- ・いつも通院・買物に助かっています。せめて土曜日コミュニティバスが動いていれば、連休の時の買物等に行けるのでよろしくお願いします。12時台のバスがないので、12時台増便していただければと思います。
- ・土曜日の運行、時間帯の増便は、人件費等のコスト増になり、運賃の値上げにも関係すると思うので、現状維持を望みます。
- ・1時間に1本と言うのが、もし乗り遅れたら1時間待たないといけないので、つい車で出かけてしまう。せめて30分に1本だったらもう少し、気軽にコミュニティバスで出かけられると思う。
- ・土日、平日の朝、晩の運行拡大を前向きに考えていただきたい。
- ・住民が積極的にバスを利用すべき!!（マイカーに頼りすぎ）
- ・土日に運行してもらいたい。
- ・運行回数と運行時間（広く）
- ・30分程度に一本の増便を希望します。
- ・1, 中央公園～市民病院の往復800円とはどういう事か、他府県では100円～無料がほとんど？
- 2, 運転手は、運行時間の間は休憩、その分も料金に含まれているのでは？
- 3, 他では、コミュニティバスは、ほとんど巡回して、料金は100円定義。
- 4, 市民は、奈良県で知事・奈良市長の次に給料+ボーナスは、3番目に高い、考えてしまう。
- ・最近、高齢者の自動車事故が多くあるので、免許の自主返納を考えています。もし、コミュニティバス便が増えたら、安心感があり、自主返納を早める可能性があります。また、逆にコミュニティバスがなくなれば、自主返納は、しにくい。

- ・ 土日、平日の朝、晩の運行があれば、非常に助かります。若い世代の平日の通勤・通学の時間帯が増えれば利用者も増えると思います。これは、光陽台だけでなく西松ヶ丘の住民も助かると思います。今現在、高齢者が多く、また空き家も増えつつありますが、通勤通学の時間帯のバスがあれば若い世代の家族が光陽台に住もうと思うきっかけになればと思います。また土日にも運行があれば、離れて暮らす家族も来易くなり、一人暮らしの高齢者には嬉しい限りです、8時台は、8:30 くらいに運行があれば、病院の受付 9 時ごろに間に合うと思います。
- ・ あまりにも運賃が上がると、かえって常用しなくなると思う。
- ・ 朝と夕方の回数が増えるとありがたい。
- ・ 土曜、日曜日に回数が少なくても良いので運行してほしい。
- ・ 運転免許所を返納したら、バスの利用が増えると思う。また、バスのある時間帯に用を済ませようと行動すると思う。今 4 万人利用で 8 万人利用なら光陽台の人達が今の倍乗るようにすると採算が取れる訳だから、今の倍乗るようにしようと思う。いきいきカードももらえる年齢になったので、ありがたいと思う。バス代に使います。
- ・ 通勤時間帯での運行を是非実現してほしい。（[メリット]・若者の住み易さが向上するので、空家発生の防止、住宅地の活性が期待できる（光陽台）。・年金生活者にとっても 1 日の外出時間の拡大、外出機会の増加が期待できる。・市役所まで運行する必要がないので、生駒駅～光陽台間 3 回/時間運行できる。乗車の大幅増 が期待でき、採算改善に大きく寄与するのではないか、特に 18 時、19 時台の運行効果は、大きい と思う。）
- ・ 通勤時間帯の運行を先行し、採算性向上を確認する。その後土日運行することが、良いと考える。
- ・ 特に土曜日は、会合と催し等が多いので、免許証返納により不便です。せめて土曜日だけでも運行してほしいです。
- ・ 5 月の飛休の時、運行がなかった為、非常に困惑しました。
- ・ 運行の時刻、回数の拡充をお願いしたい。
- ・ コミュニティバスが運行されるようになって、どれだけ助けられているかと有難く思っております。ただ、乗車料金がこれ以上高くなりませんように。
- ・ コミュニティバスは、日々の食材の買物等大いに助かっている。土日の運行を切にお願いしたい。光陽台は、自宅を一步出れば坂道、高齢者にとっては大変だ。バス発着時刻は、覚えやすく 1 時間に 1 本、例えば毎時 10 分等にしていただければ助かるのですが。現在運行バスの運転手さんは、大変親切で細やかな配慮をして下さっています。自治会からお礼を伝えてほしい。
- ・ コミュニティバスに市民生活上の意味合いと生駒市の戦略上の意味合いを持たせる点が重要だと思う。

- ・市民生活上の意味合い：高齢者、障害者（高齢者等のケガ含む）への足の確保、イベント（ハイキング、演奏会等）後の急な坂の家路への安心確保、イベント後の交流タイムの確保等、生活の質の向上。自動車運転免許証返納をしやすいとする重要なインフラになって、市民は加害者にも被害者にもならなくてすむ。
- ・生駒市の戦略上の意味合い：今生駒市民の減少がある。高齢化が進み、自然減もあると思うが、若い人が入れ替わり、埋められていくという戦略が必要だと思う。時間枠の拡大に市の現財政面で考えて難しいというだろう。が、発想を変えて、コミュニティバスの利便性を高め、市のインフラとしてPRして生駒市に住む魅力を発信する位の意気込みがあって欲しい。住民が増えれば税収もアップする。市長が言う「企業誘致」も並行して進めればよいが、交通インフラが、住民の生活の幅を広げ地域を活性化することを忘れないで欲しい。

※想定される利用人数と採算というより、上記戦略的な考えで検討いただきたい。

- ・時間枠（早朝、夜、土日）の拡大には、電子的なツールを利用したデマンドバス運用もあり得ると思う。
- ・働く世代には、平日の通勤時間帯の増便をしていただけると大変助かります。平日の18:00～21:00までの増便をお願いいたします。土日も運行して頂きたいです。検討よろしくお願い致します。
- ・土、日、祝日にも「たけまる号」が、早く実施されることを希望します。その際に運行回数を平日より少なくならないようお願いしたいです。光陽台は坂が急であり、高齢になって運転免許を持っていても、運転技術は衰え、事故にあう不安がある。その為にもコミュニティバスの運行は、必要です。

## 2.2 東松ヶ丘（コミュニティバスが運行していない地区）

### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・記載なし

### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・記載なし

### 【その他意見】

- ・この協議会の委員になり5年目になりますが、ずっと 萩の台・北新町線 に関する細かい話ばかりで、うんざりしていました。生駒市全体の時代の変化に対する交通体系の見直しをする協議会なのに、まったく無駄な時間を長期にわたって費やしていました。ようやくそれが終わり本論に入ることになり、ほっとしています。今まで費やした数年間は無駄でしたが、それを無意味にしないために、その教訓が生かせるか不明ですが、本論を考えるべきです。

そのような無駄な時間を費やしたのは、ひとえに市職員の考え方です。どうせ数年したら異動だから、自分の時に変わった事・今までしてない事をしたくない、従来通りの事をしておいたほうが無難である。市長の言う1.0の職員です。すべての職員がそうだとは言いませんが、特に管理職の方あるいはそれに近い方に多いようです。従って、上司がそうなので一般職員もそうせざるを得ない。協議会の会長である市長もそのあたりの事を御仁時なのか？市民から見ると他の案件も含めて一向に市の行政は良くなる。また、発展性のない考え方をする職員に税金から無駄な給与が支払われている。この協議会の検討している問題に発展性がないのはそれが原因だと考えています。

私は西地区の取りまとめ役で、運行している地区に属しますが、当自治会は事実上通過するだけなので運行している地区の住人としての回答はできません。もし、それについての回答があるなら、西松が丘・光陽台の方に聞かねばならないので、その旨連絡をして下さい。回答期限が今月末ですから、可能かと思えます。

とりあえず、聞かなくて良い（運行していない地区）として私の意見を述べます。幸か不幸か私の住まいは駅から徒歩で10分かかりません。ですからコミバスについての質問事項について回答はできません。私の所属する東松ヶ丘自治会の住人も全く利用していないので、同様です。

ここからは生駒市全体ひいては今の日本の人口構成（これからも含む）から考えて、この問題についてどうすれば良いのか？について述べますが。

- (アンケート回答) この5年間の会議を通じてどうして 市が運営するコミバス だけにこだわっているのか、まったく解せません。原点の考え方は、多種多様な外出をサポートすることだと思います。高齢者に限りませんが、外出できない➡引きこもり➡認知症などの問題が出てきます。それを防ぐには住民すべてが、自分デビューするためにはどうすれば良いのか、自分だけで外出できるがまず第一条件です。 いろんな方法があります。個人的には色々案はありますが、先に申しましたが、今の職員ではそのような考えはできないと思いますので、すべてを民間に任せるべきです。
- ※自分デビューとは、自らの意志で何らかの生き甲斐を持ち、それを自らの生活の中で実行する事です。先の分科会で私が述べた通常の衣食住を越えた、プラスαの生活をする事です。それをする、必ずとは言いませんが、生き生きとした人生を送る事が出来ます

### 3. 東地区

#### 3.1 その他の地区（コミュニティバスが運行していない地区）

**【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】**

- ・東地区では現在では問題提起はありません。

**【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】**

- ・東地区・自家用自動車・タクシー・路線バス利用・近鉄奈良線・生駒線

**【その他意見】**

- ・第3セクター方式で会社を立ち上げて官・民間と共同運営にする。（奈良先端大学と共同参画コマンド方式で運営できないか）



## 4. 中地区

### 4.1 その他の地区（コミュニティバスが運行している地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・門前線の軽井沢地区では、現行ルートからもっと町内近くを通るルートに変更して欲しい。
- ・門前線については、全般に傾斜がきつく、乗降場所のさらなる改善を図って欲しい。

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・記載なし

#### 【その他意見】

- ・北新町線では、運行ルートが短い為、運行費用の負担が厳しくルートが伸ばせばいいのだがという意見

### 4.2 その他の地区（コミュニティバスが運行していない地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・記載なし

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・生協やコンビニの配達を利用している人が多い。

#### 【その他意見】

- ・急傾斜地への屋外エスカレータや、電動カートの設置も検討すべきではないか。

## 5. 南地区

### 5.1 萩の台（コミュニティバスが運行している地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・バスの定員が少ない・・・乗れないのではないか？帰れないのではないか？の不安がある
- ・便数が少ない・・・乗りたい時間に便がない
- ・運休日がある・・・土日、年末の買い物の量や回数が増えるときに運休となっている
- ・近大病院に行ってほしい

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・民生委員、児童委員さんにもヒアリングしたが、あまり情報がない。
- ・通院、買い物とも近隣に住む家族（車利用）に頼っているようである。
- ・では、近隣に住む家族がいない場合は・・・そんな人は（住んで）いない？

#### 【その他意見】

- ・免許返納をよく聞くようになった。それでもまだ少ないように思える。
- ・萩の台線では、利用者負担が満足せず廃線も考えられるため、返納を躊躇していないか、またそれが事故につながらないか心配である。
- ・コミュニティバスの次の候補地への導入計画はあるのですか？（市の複数の部署で予算がない・・・と聞きます。）
- ・昨年度後半の協議会では、毎回審議事項がコロリと変わり、次の路線決定を避けているようにさえ感じました。地域公共交通への総予算も示されず、全体の見えない物のあつちを触ったりこつちを触ったりして、いたずらに時間を消費しているように感じます。
- ・事務局（市）が目指しているところは「検討しましたが結論が出ませんでした。この事業は廃止しましょう！」ですか？
- ・萩の台線は相変わらずというより、マックスバリュ閉店で利用者数は下降線です。
- ・それでも年間 7,000 人程度の利用は見込まれますが、ランニングコストの 30%負担は満足しそうにありません。
- ・西畑・有里線では国庫負担があり、同じような利用者数でも悠々とした状況ですが、この状況に問題はないのでしょうか？

### 5.2 萩原町（コミュニティバスが運行している地区）

#### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・バス乗り場はあるけれども、地区の中心を通っていないくて、乗り場まで行くのに遠いので利用しづらい。

#### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・買物などは電車に乗って往復行っている。マックスバリュがなくなって、オオクワまで買いに行くのに徒歩で行くが時間がかかり、足が弱くなっているので大変です。
- ・市民病院まで一本で行けるルートを作って欲しい。

【その他意見】

- ・近鉄電車を使わなくとも、家の近くのバス停から生駒駅、市民病院、市役所に行けるルートがあれば安心できる。

5.3 有里町（フラワータウン）（コミュニティバスが運行している地区）

【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・独居で身体に障害（歩行困難）な方より田口クリニック停留所まで行くのが大変ですのでフラワータウン内までバスが来てくれるようお願いしたい。

【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・買い物はまとめ買いでオークワに電話で注文届けてもらっている。
- ・近大病院までの便を検討してほしい（通院はタクシーを利用）。

【その他意見】

- ・フリー乗降制の導入を検討してほしい

5.4 壱分町（コミュニティバスが運行していない地区）

【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・当地区は最寄りの駅として近鉄生駒線一分駅を利用することにより、生駒駅を中心に生活に必要なとす主だった場所へ行くことができる
- ・特に不便さを感じている人は少ない。路面バス利用のアクセスも隣接するさつき台、中村屋にバス停があり、東生駒駅、市民病院等アクセスの不便さを感じさせていない。
- ・しかし、一分駅周辺の地域全体として。道幅が狭く、アップダウンが多い為、車の通行や高齢者は駅までの徒歩は負担にはなっている。

【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・基本的にはタクシーを利用している（タイミング等を優先するため）
- ・家族による送迎
- ・宅配サービス（買い物）（少ないが）

【その他意見】

- ・現行のコミュニティバスの対策として、「乗り合いタクシーによるサービス制度の確立と実現。」
- ・そのことによりドア・ツー・ドアサービスが可能となり、設問上記1,2が解決する。
- ・自宅からバス停まで行くことが、つらい人への解決にもなる。
- ・緊急時等、乗り合いが難しい場合は、クーポンの利用も可能であるため、一人での利用も負担が少なくて済む。

- ・モデル地区を設定し、トライアルでの施行を提案する。  
(参考) 南地区の多くの方から、以下の声を聴いている。
  - ①現行南地区のコミュニティバスは、せせらぎまでであり、生駒駅周辺での買い物、市民病院に行くには、最寄りの駅(例: 南生駒駅)まで歩き、電車で行くことになる。
  - ②マックスバリュー閉店のあと多くの方は、おおくわ、万代に買い物に行っている。
  - ③地域によっては、せせらぎに行くには、2回バスを乗り継ぎが必要で、費用的にも負担を感じている。
  - ④融通がきく運用をお願いしたい。  
例: 運行路線であれば、どこでもピックアップできないか。

#### 5.5 小平尾南(コミュニティバスが運行していない地区)

##### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・公共交通機関は鉄道しかなく、最寄りの駅まで歩いて行くには少し遠い。また、長い坂道、段差、階段等があり大変。
- ・毎回の運賃の負担も大きい。
- ・荷物があると30~40分ほどかかる。

##### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・家族にお願いしている(家族の休日、帰宅後等)。
- ・徒歩で行く、または鉄道で行く。
- ・自分で自動車、単車を運転していく。
- ・自転車で行く。

##### 【その他意見】

- ・子供から高齢者まで安心、安価、便利に利用できる乗り物の充足は、地域みんなの願いです。
- ・特に高齢になると通院や日常の買い物等大変です。
- ・運転免許書を返納し自転車の練習で骨折し入院した。
- ・高齢ドライバー誤運転事故も多く私達もいつまで運転できるのか心配。

## 5.6 その他の地区（コミュニティバスが運行している地区）

### 【公共交通が利用しづらいという住民の意見について】

- ・現在コミュニティバスが運行している地区でも、バス停まで生きづらいという人がいる（高齢者）。

### 【身体的な理由等で外出が困難な人の買い物・通院への移動手段について】

- ・マックスバリューはなくなったが、「業務スーパーOK」や「ダイキ」へ徒歩で買い物に行かれている。
- ・少々元気な人は自転車利用で上記2店舗以外に「オークワ」、「マンダイ」へ行かれている。
- ・病院へは、近鉄電車利用

### 【その他意見】

- ・北小平尾地区でも高い所へ住んでいる人からは、自宅付近から南生駒駅まででも運行を希望している人がいる。
- ・各地域から「生駒駅前商店街行」や「市民病院行」のコミュニティバスを運行して欲しい（生駒市の活性化のためにも）。

## 内容

1. 北地区	1
1.1 鹿ノ台（コミュニティバスが運行していない地区）	1
1.2 鹿畑町（コミュニティバスが運行していない地区）	1
1.3 北大和1丁目（コミュニティバスが運行していない地区）	2
1.4 北大和2丁目（コミュニティバスが運行していない地区）	2
1.5 北大和4丁目（コミュニティバスが運行していない地区）	2
1.6 真弓1丁目（コミュニティバスが運行していない地区）	3
1.7 真弓2丁目（コミュニティバスが運行していない地区）	3
1.8 真弓南（コミュニティバスが運行していない地区）	4
1.9 上町（コミュニティバスが運行していない地区）	4
1.10 白庭台（コミュニティバスが運行していない地区）	5
1.11 上町台（コミュニティバスが運行していない地区）	5
1.12 高山町（傍示）（コミュニティバスが運行していない地区）	5
1.13 高山町（獅子が丘）（コミュニティバスが運行していない地区）	6
1.14 高山町（庄田）（コミュニティバスが運行していない地区）	6
1.15 高山町（大北）（コミュニティバスが運行していない地区）	7
1.16 高山町（宮方）（コミュニティバスが運行していない地区）	7
1.17 ひかりが丘（コミュニティバスが運行していない地区）	8
2. 西地区	9
2.1 光陽台（コミュニティバスが運行している地区）	9
2.2 東松ヶ丘（コミュニティバスが運行していない地区）	15
3. 東地区	16
3.1 その他の地区（コミュニティバスが運行していない地区）	16
4. 中地区	17
4.1 その他の地区（コミュニティバスが運行している地区）	17
4.2 その他の地区（コミュニティバスが運行していない地区）	17
5. 南地区	18
5.1 萩の台（コミュニティバスが運行している地区）	18
5.2 萩原町（コミュニティバスが運行している地区）	18
5.3 有里町（フラワリータウン）（コミュニティバスが運行している地区）	19
5.4 壺分町（コミュニティバスが運行していない地区）	19
5.5 小平尾南（コミュニティバスが運行していない地区）	20
5.6 その他の地区（コミュニティバスが運行している地区）	21